

[資料]

語 句 の 説 明

	語 句	解 説
1	キャリア教育	生徒一人ひとりの勤労観・職業観を育成するとともに、自己にふさわしい生き方を実現しようとする意欲・態度や能力を育てる教育
2	チーム・ティーチング	複数の教師がチームを組んで協力して指導を行うこと
3	少人数指導	学級単位ではない少人数の学習集団を編成して指導を行うこと
4	習熟度別指導	学習内容の理解や技能の習熟の程度に応じて指導を行うこと
5	指導と評価の一体化	指導した結果を評価し、その評価結果を次の指導に生かすこと
6	高大連携教育	高校と大学が連携し、高校生に多様な学習機会を提供する取組みで、生徒が大学教育に触れ、学習への動機付けや幅広い学力の向上を図るとともに、自らの適性を見出し、これを将来の進路や職業選択につなげることが期待されている取組み
7	シラバス	授業計画（授業で何をどのように学び、どのように評価されるかを、生徒にあらかじめ知らせ、生徒が主体的に学習できるよう支援する授業計画）
8	評価規準	評価のよりどころとなる学習指導の目標を学習内容で示したものの
9	評価方法	様々な学習活動の場面で生徒の学習状況を的確に評価するための方法。ペーパーテスト、観察、作品、ノートなど
10	高校標準法	「公立高等学校の適正配置及び教職員定数の標準等に関する法律」：公立高校の適正な配置及び規模、学級編制の基準等について定めたもの
11	職業選択におけるミスマッチ	職業能力、業種・職種、働く場所などの条件面において、企業側の求人ニーズと求職者側の希望が一致しないこと
12	構成的グループ・エンカウンター	グループで、本音と本音のふれあいによる人間関係を通して、自己理解や他者理解を深めること等を目的とした教育技法
13	AFPY	学校で活用できるようアメリカで開発された体験的教育プログラム（プロジェクト・アドベンチャー）を基に、山口県教育研修所が、個人の自尊感情の向上や信頼関係づくりを目的とし、本県用に開発した教育技法
14	スクール カウンセラー	学校におけるいじめや不登校などへの適切な対応や、カウンセリング機能を充実させるため配置された臨床心理士等の心の専門家
15	単位制	1学年、2学年などの学年という区別がなく、卒業までに必要な単位を修得することで卒業が認められるというしくみ [参考]：学年制

	語 句	解 説
16	授業の1単位時間の弾力的運用	1単位時間すなわち日常の授業の1コマを、生徒の実態に応じて65分や45分として設定した時間割編成
17	高校生進学チャレンジ支援強化事業	平成16年度に実施した、進学チャレンジ拠点校支援や進学担当者研修会など、学力や進学意欲の向上を目的とした事業。平成17年度から、小・中学校も対象とする学力向上総合プロジェクト事業に移行して実施
18	総合選択制	自分の所属する学科やコース以外の他の学科などで開設されている科目が選択できるなど、幅広い科目選択を認めるしくみ
19	バイオテクノロジー	バイオロジー（生物学）とテクノロジー（技術）を合成した言葉で、生物の持つ働きや能力を利用する技術で生物工学ともいう
20	3年修業制	定時制課程、通信制課程では、修業年限は「3年以上」と定められているが、定時制の生徒が通信制の科目等を修得すること（定通併修）で、3年間で卒業できるしくみ
21	（定時制）昼間部	定時制課程には、「夜間部」だけでなく、午前中から夕方にかけて授業を行う「昼間部」があり、修業年限は、「3年以上」と定められている。 [参考]：全日制課程の修業年限は3年
22	聴講制度	社会人等が高校の授業に参加する制度で、主に、単位制の定時制、通信制で実施されている。近年、全日制課程において、この制度を導入するところもみられる
23	中高一貫教育	ゆとりある学校生活の中で、6年間の計画的・継続的な教育を行い、個性や創造性をより重視する教育
	中等教育学校	： 中学校と高校の区別がなく、一つの学校として6年間の一貫した教育を行う学校
	併設型 連携型	： 県立の中学校と県立の高等学校が継続的な一貫した教育を行う学校（中等教育学校より緩やかな設置形態） ： 既にある市町村立の中学校と県立の高等学校が連携を図り、中高一貫の教育を行う学校
24	学校評価システム	各学校が、教育活動その他の学校運営の状況等について点検・評価し、その結果を公表するとともに、改善を行うといった一連のシステム
25	専門家で構成するサポートチーム	学校における諸課題への対応のため、行政や関係機関等で編成される学校支援を目的とするチーム（CRT）
	CRT： クライシス レスポンスチーム	学校危機への緊急対応チーム（心のケア）：精神科医や臨床心理士等の専門家で構成されるチームで、児童生徒が重大な事件事故に遭った場合、二次被害の拡大防止と心の応急措置を行うチーム
26	初任者研修	新規に採用された教諭等に対して、採用の日から1年間の職務の遂行に必要な事項に関する実践的な研修を実施する制度

	語 句	解 説
27	10年経験者研修	在職期間が10年に達した教諭等に対して、1年間にわたり、個々の能力、適性等に応じて研修を実施する制度
28	ライフステージ	初任者の段階、中堅教員の段階など、教職の生涯における資質能力向上のためのそれぞれの段階
29	バリアフリー化	障害のある人が社会生活をしていく上で障壁（バリア）となるものを除去すること
30	学校間連携	協定書により、単位の認定などを学校間で行う連携 柳井地域 H15：柳井高校、柳井商業高校、柳井工業高校 周南地域 H13：徳山商業高校、徳山工業高校 萩地域 H14：萩商業高校、萩工業高校 H16：萩高校が加わる